

令和5年第3回  
西条市教育委員会 3月定例会会議録

西条市教育委員会

令和5年第3回西条市教育委員会 3月定例会会議録

1 開会及び閉会

開 会 2月21日(火) 午後3時30分  
閉 会 同 日 午後4時30分

2 出席及び欠席

出席者 教育長 伊藤隆志  
教育長職務代理者 福田亜弓  
委 員 磯 恒子  
委 員 鳳 慶洲  
委 員 一色一成

3 会議に出席した者

事務局長 三好昭彦  
教育指導監 松本卓也  
副局長兼教育総務課長 串部佳隆  
教育総務課主幹 村上彰彦  
学校教育課長 戸田章裕  
学校教育課指導主幹 黒河幸彦  
学校教育課指導主幹 内田賢一郎  
社会教育課長 前谷浩教  
人権擁護課担当課長 寺川友朗  
西条図書館長 越智秀樹  
教育総務係長 青野洋士

4 会議録署名委員

3番委員 鳳 慶洲  
4番委員 一色一成

5 議 案

議案第3号 令和5年度西条市の教育基本方針について  
議案第4号 令和4年度3月補正予算について  
議案第5号 令和5年度当初予算について  
議案第6号 西条市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について

6 傍 聴 者 なし

7 議事の概要

伊藤教育長 ・ただ今から、令和5年第3回教育委員会3月定例会を開催する。

- ・本日の会議録署名委員に鳳委員と一色委員を指名する。
- ・日程第3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。

三好事務局長 ・教育長の事業、実施14件、予定15件等について報告する。

伊藤教育長 ・この報告について質問等ないか問う。

福田教育長職務代理者 ・3月17日と23日に小中学校で卒業証書授与式が行われる。文科省はマスクの着用は個人の判断に任せるとのことであるが、西条市の方針があれば教えていただきたい。

黒河学校教育指導主幹 ・国から通知が出て、それに基づいて2月13日に愛媛県からの通知も出た。それによって西条市では卒業式や終業式、新年度の入学式や始業式については児童生徒・教職員は式全体を通してマスクを外して参加するように校長会の方でも通知している。ただし、感染に不安がある場合や特別な事情がある場合は無理に外すことを求めず、着用を認めるようにしている。また、国家斉唱や小学校などで大きな声で呼びかけをする際にはマスクを着用するようにしている。来賓と保護者は常時マスクを着用することとしている。学校規模にもよるが全校児童生徒が一同に集まって行わない場合も出てくる可能性もあるが、それについては状況を見て学校で判断するように伝えている。従って教育委員も式に参加して告辞を行うときはマスク着用をお願いしたい。

福田教育長職務代理者 ・長く続いた制限の中でルールを変えることは皆さん戸惑いがあると思うが、学校関係及び保護者にも混乱を招きかねないので、是非とも出席される保護者の方に丁寧な説明をしていただきたい。

伊藤教育長 ・ほかに意見等ないか問う。

(意見なし)

伊藤教育長 ・続いて日程第4 議案に入る。  
・議案第3号 「令和5年度西条市の教育基本方針について」を議案とする。事務局より説明を求める。

議案第3号 「令和5年度西条市の教育基本方針」について  
(※串部副局長兼教育総務課長説明)

- 伊藤教育長 ・この説明について質問等ないか問う。
- (意見なし)
- 伊藤教育長 ・意見がないようなので採決してよいか問う。
- (異議なしの声)
- 伊藤教育長 ・議案第3号 「令和5年度西条市の教育基本方針について」に賛成の方の挙手を求める。
- (全員挙手)
- 伊藤教育長 ・議案第3号について、原案通り決することとする。
- ・続いて議案第4号 「令和4年度3月補正予算について」を議案とする。事務局より説明を求める。
- 議案第4号 「令和4年度3月補正予算」について  
(※戸田学校教育課長説明)
- 伊藤教育長 ・この説明について質問等ないか問う。
- (意見なし)
- 伊藤教育長 ・意見がないようなので採決してよいか問う。
- (異議なしの声)
- 伊藤教育長 ・議案第4号 「令和4年度3月補正予算について」に賛成の方の挙手を求める。
- (全員挙手)
- 伊藤教育長 ・議案第4号について、原案通り決することとする。
- ・続いて議案第5号 「令和5年度当初予算について」を議案とする。事務局より説明を求める。
- 議案第5号 「令和5年度当初予算」について  
(※串部副局長兼教育総務課長説明)

- 伊藤教育長 ・この説明について質問等ないか問う。
- 一色委員 ・令和5年度、西条市教育委員会としてどういったところに力を入れるのかを教えてください。
- 串部副局長兼  
教育総務課長 ・3番の主な事業というところに抜き出しをさせていただいている。学校施設の長寿命化を継続して行っていきたいというところと、東部給食センターの建設事業についても継続しておこなっていききたい。また、昨今の物価高により給食費の値上げが行われるが、保護者の負担軽減を行うため、1食10円の助成を行う。GIGAスクールの整備事業についてもICTの巡回支援員の配置を行うようにしている。これによりICT教育の更なる推進と向上を図りたい。
- 福田教育長職  
務代理者 ・ICT巡回支援員のことについて詳しく伺いたい。以前居られたICT支援員同じような支援員のことか。
- 戸田学校教育  
課長 ・西条市のICT教育については他市に先駆けて実質的には平成27年、28年度辺りから本格化している。当初は電子黒板をはじめとしたICT機器を教育現場に持ち込んで新しいデジタル教育を目指していくという視点から、その早期の導入と円滑化を図るために学校現場に必要となるICTサポーター（支援員）を8名雇用し、ICT教育の創成期のサポートを担っていただいたという経緯がある。一定の成果を上げたとして、雇用を終了している。
- ・ところがその後国主導で一人一台タブレット端末という革命的なICT教育の進め方が後発的に出てきた。それにより西条市でも予算措置をして全児童生徒にハード整備を行ったところであるが、その新たな環境でのICT支援員は雇用できていなかった。そのような中で学校現場のICTに秀でた先生を中心とした情報化推進委員会を設立し、そこを中心として一人一台タブレットの環境に対応するための教育研修等の取り組みをおこなっていたが、昨年6月議会で、他市では現在の環境に対応したICT支援員の配置があり、そういった市町村の方がICT教育が活性化されているのではないかという質問があった。教育委員会内及び理事者と協議をさせていただくなかで、新たな環境における現場でのICT支援員の配置の必要があるということになった。理想としては国の基準である、4校に一人の配置というところであるが、今回は特別支援教育の支援員を2名増やす予算を組んでいることもあり、ICT支援員は8人ではなく4

人体制を予定している。学校現場と調整しながら効果的な ICT 教育の推進を図りたい。

- 福田教育長職務代理者
- ・余談にはなるが、地域にもデジタル機器のスキルを持った方がいらっしゃるので、コミュニティスクールも始まることから人材を確保するという意味で幅を広げていって子供たちがよりよい授業を受けられるように支援をお願いしたい。
- 一色委員
- ・学校の Wi-Fi 環境がどのようになっているのかを教えてくださいのと、今後児童クラブに Wi-Fi が設置されるのか等、いわゆる ICT 教育の延長線上にそういった環境があるのであれば、不随して触られたりすると子供たちが学びやすい環境であったり関わる人たちの ICT の知識が進んでいくと感じている。その後の話でいうと、図書館や公民館で Wi-Fi の環境が整ったりすると、自然に学校から離れた場所で Wi-Fi を介した交流が図れるのではないかと思う。
- 戸田学校教育課長
- ・まず学校関係の Wi-Fi 環境は一人一台タブレットに対応できるように各教室を中心として全学校で整っている状況である。関連施設については今年度新たに青少年育成センターにある適応指導教室の方にも整備させていただいた。児童クラブについては先日説明したとおり新年度から教育委員会が所管になる。今後は授業終了後の児童生徒に対しても学校内外を問わず教育委員会の責務としてサポートを行っていく必要があるので、それらの施設に係る IT 環境の整備については学校教育を含めた形で研究していきたいと考えている。
- 前谷社会教育課長
- ・公民館については昨年度、電波が十分に届かない市之川公民館を除いて市内全公民館にフリーWi-Fiを導入しており、お持ちのスマートフォンやタブレットで簡単に接続できるようになっている。
- 鳳委員
- ・公民館の Wi-Fi について、設置当初機器のある場所から少し離れると電波が届かず使いにくいという話も出ていたが、改善はされているのか。
- 前谷社会教育課長
- ・ICT 推進課と連携し中継器を置いたりしているが、どうしても壁際など場所によって電波を拾いにくいところがあるため改善はできていないが、この部屋で使用してくださいといった周知で対応している。

- 鳳委員 ・予算の関係で各種学校教育振興事業というところが前年比で43.4%に落ち込んでいるが、これは消耗品など学校の日々日常の予算という認識でいいのか。落ち込んでいるのには理由があるのか。
- 戸田学校教育課長 ・この事業は様々な学校現場における消耗品類や印刷製本、その他児童生徒を守り育てる協議会の補助金等で構成されている。GIGA スクールでの ICT 巡回支援員の確保や、特別教育指導員の増員を行うため財政課と折衝するなかで、一定の既存事業の財政的な見直しをひとつの前提として検討しなさいという指示があった。教育委員会で検討した結果、具体的には I CHECK という小中学校の児童生徒の心理状況を把握する事業を止め、既存の先生の日々の教育指導であったり見守りの強化で補っていくこととした。そういったことで事業費が減少している。
- 鳳委員 ・日々の消耗品が買いにくくなるようなことではないのか。
- 戸田学校教育課長 ・現場の声も大切であるので、先生や事務の方の声を聞き、必要最低限の学校運営に係る部分で現場が大変になるような予算措置は望ましくないと考え、そちらの方は可能な限り削減の対象からは外している。
- 福田教育長職務代理者 ・給食費の件、食材費が高騰するということで保護者の方に20円、30円負担いただくという話であったが、その時に国からの交付金30円がこの3月で終わるので、来年度からは市の方で一部助成を行いたいという話を伺った。それによって今回この予算を組んだということによいか。
- 村上教育総務課主幹 ・給食費の値上げについては適正な栄養価をもとに計算するとどうしても20円、30円は上げないといけないということでPTAや給食会と連携して決定させていただいた。何もかもが値上がりしている状況において、保護者負担を軽減するというような目的から、額については10円ずつになるがその助成の予算を上げさせていただいて議会で審議いただくということで予定している。4月からは給食費は予定通り上げさせていただき、内側に10円の助成を行うことで保護者の実質の負担軽減を図るというような補助金である。
- 礪委員 ・にほんご指導教室の授業は西条小学校のみであると思うが、現在何名くらい受けられているのか。

- 戸田学校教育課長 ・現在5名が利用されており、新学年になると2名増えて7名になる予定である。
- 議委員 ・西条北中学校に勤めていたときに、本人とは会話ができるが、保護者に言葉が通じず困った経験がある。現在丹原の方から通っている子などはいるのか。
- 戸田学校教育課長 ・現在は西条小学校に在籍している児童が、通級という形で授業を受けている。新たに外国から西条に来たいという相談がある。その時に、どこの学校が良いかという話になった際は、言葉が充分でない場合は西条小学校にこういう特別な指導教室があるので利用してはいかがでしょうか、と利用を促している。先ほど現場の先生と面接をしたところであるが、やはり保護者とのコミュニケーションは大変な苦労があるという話であった。ただそういったものを少しずつ乗り越えることによって卒業後も関係性が継続している、というような言葉もいただいたりしている。在学中だけでなく、例えば高校の進学時にも相談対象者として支援員が頼りにされているという話も伺ったので、なおのことこの事業については必要性があるという認識を強めている。
- 福田教育長職務代理者 ・同じくにはんご指導教室について、日本語での会話が難しい児童が通っていると思うが、母国語はそれぞれ異なるのか。
- 戸田学校教育課長 ・私もこの事業を勉強する前は英語ひとつかと思っていたが、母国語はスペイン語であったりポルトガル語であったり中国語であったり様々である。今は市長も使われているポケトークというような便利な機器があるので、教育委員会としてもそういう機械のサポートも得ながら、児童の日本語への理解を少しでもスピードアップできるようサポートを行っている状況である。
- 福田教育長職務代理者 ・実は私もポケトークを使用しているが、非常に便利な機器であるため、予算が組めるのであれば外国籍の児童生徒を有する各小中学校で1機ずつ用意しておく保護者との会話、子どもとの会話で非常に役に立つと思うので、検討してほしい。
- 伊藤教育長 ・ほかに意見等ないか問う。
- (意見なし)



- 伊藤教育長 ・意見がないようなので採決してよいか問う。
- (異議なしの声)
- 伊藤教育長 ・議案第5号「令和5年度当初予算について」に賛成の方の挙手を求める。
- (全員挙手)
- 伊藤教育長 ・議案第5号について、原案通り決することとする。
- ・続いて議案第6号「西条市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について」を議案とする。事務局より説明を求める。
- 議案第6号「西条市教育委員会処務規則の一部を改正する規則」について  
(※串部副局長兼教育総務課長説明)
- 伊藤教育長 ・この説明について質問等ないか問う。
- (意見なし)
- 伊藤教育長 ・意見がないようなので採決してよいか問う。
- (異議なしの声)
- 伊藤教育長 ・議案第6号「西条市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について」に賛成の方の挙手を求める。
- (全員挙手)
- 伊藤教育長 ・議案第6号について、原案通り決することとする。
- ・続いて日程第5 その他に入る。事務局から報告事項について説明を求める。
- (1) 子ども読書活動推進計画について  
(※前谷社会教育課長より説明)
- 伊藤教育長 ・ただ今の報告について意見等はないか問う。
- 鳳委員 ・昨年、委員研修であかし市民図書館を訪問し勉強させていた

だいた。西条市にあるブックスタート事業が明石市にもあったが、さらに推し進めたブックセカンドという事業もあり、これは3歳6ヶ月健診の相談を受ける際に絵本を配布するものである。また、明石市では市内の児童クラブにある程度まとめて本を貸し出して、月に1回その沢山ある児童クラブ間を巡回させる放課後ブックサークルという事業もある。予算や様々な問題もあると思うが、少しでも多くの子どもたちに本を届けてほしい。

・読書のバリアフリーということで、あかし市民図書館では文字の読み上げや拡大をするような読書支援機器が導入されている。電子図書であれば文字の拡大が簡単にでき、文字の読み上げができるものもあるので、電子図書を充実させていけば読書のバリアフリーも進めていけると考えている。

福田教育長職務代理人

・小学校には読み聞かせボランティアというものがあると伺っている。いくつくらいの小学校で地域の方による読み聞かせ活動が行われているか。

松本指導監

・以前はほぼ100%の学校で実施されていたが、コロナウイルス拡大により現在は休んでいるところもある。正確な数までは把握できていない。

福田教育長職務代理人

・私も読み聞かせをしているが、どのサークルも他の小学校でどのような読み聞かせ活動を行っているか興味を持っていると思う。学校内の縦のつながりだけでなく、学校間の横のつながりができるような、読み聞かせサークルが集まる機会があればご案内いただきたい。「体にごはん、心に絵本」という言葉があるように、絵本を読むことで子どもたちを豊かにするのはもちろん、読み聞かせをしている方も豊かになるため、そういった集まりを願いできればと思う。

伊藤教育長

・ほかに意見等ないか問う

(意見なし)

伊藤教育長

・続いての報告事項について説明を求める

(2) 令和5年度教育委員会定例会の日程について  
(※串部副局長兼教育総務課長より説明)

伊藤教育長

・変更希望等あれば事務局に連絡をお願いしたい。

・全体を通じて意見等ないか問う

一色委員

・部活動について伺いたい。中体連より令和5年度から地域クラブが条件を満たせば総体や新人戦に参入できるという発表があったが、それに対して西条市として何か発信するものがあれば教えて頂きたい。

黒河学校教育  
課指導主幹

・クラブ登録するところを言ってきてくださいという中体連の文書が2月中旬に全学校に配られ家庭に届いている。4月の早い段階で中体連へクラブチームの申込をしなさいという内容で、県大会や全国大会につながる大会にも出場できるという打ち出しを急にしたので先生もどきまぎしている。先日初めて市でも検討委員会を実施した。色々意見も出るがまだ初めてであるので、そのクラブというのが把握しているのが、もしかしたらクラブチームを作るような団体もあるかもしれないという事で、確実に中体連が把握しているわけではない。4月の段階では自分の学校の部活動に入って、というのが基本ではあるが、もしかするとそのクラブチームが新しくできてそちらの方でやる。だから学校の先生としては、あなたは学校のチームで出ますか、それともクラブチームで出ますかというような感じになるようである。まだまだクラブで参加にはならないのではと予想されるが、把握できていないところもあるので他市とも情報交換を行いながら進めていきたい。

一色委員

・急な発信で戸惑っていると思うが、クラブチームを作るような動きは思っている以上に早く進んでいて、実業団レベルでプロリーグがあるような有名なスポーツや音楽活動などでは、クラブチーム活動を事業で始めようという話が出てきている。そういったことと連携するのか、それとも教育の部分で学ばせるのかを明確にしないと、保護者も含めて意思もあると思うが、割と色々なものが出来上がろうとしている。そのため、スピード感を持って、部活動はどういった目的で行っているのかを認識していただけると良いと思う。

福田教育長職  
務代理人

・卒業式の件であるが、今の中学3年生の卒業生というのは小学校6年生時の3月に急に休校を余儀なくされて、卒業式は制限されたなかで行われた生徒たちである。また、小学6年生についても大事な高学年の3年間を制限されたなかで過ごしてきた。新たな出発に向けての区切りの日ということで、是非とも保護者の方々、学校関係者の方々、また地域の方々卒業式に出席できるのかはわからないが、来賓という形でなくても良い

ので、出席できる形がとれるのであれば配慮・検討いただくようお願いしたい。

伊藤教育長      ・ほかに意見等ないか問う

(意見なし)

伊藤教育長      ・令和5年第3回教育委員会3月定例会を閉会する。

————— 了 —————

会議録署名委員

3 番委員

4 番委員